



南アフリカにお住まいの皆様及び旅行者の皆様へ

【タイトル】

強盗(スマッシュ&クラブ)未遂事件の発生 (ヨハネスブルク・サントン地区)

【ポイント】

4月29日(水)午後8時頃、邦人が車を運転中、ヨハネスブルク・サントン地区の交差点において右折信号待ちのため停車していたところ、男3名から取り囲まれ、窓ガラスを拳で殴打された上、車両前部から拳銃のような物を突きつけられて威嚇される強盗未遂被害に遭いました。被害が予想される場所(過去に事件が発生している場所等)には行かない、時間帯に関係なく暗くなったら外出しないなど、被害防止に努めてください。

【本文】

1 4月29日(水)午後8時頃、邦人が車を運転中、ヨハネスブルク・サントン地区クラマービル(Marlboro DrからM1(South))に進入する交差点において右折信号待ちのため停車していたところ、同車後方から男3名が徒歩で急接近し、うち男2名が運転席側ドアを開けようとする(ロックが掛かっていたため開かず)、窓を拳で殴打する、うち男1名が車両前部から拳銃のような物を突きつけ威嚇するという事件が発生しました。同邦人は隙を見て現場を車で離脱したため未遂に終わり、実質的な被害はなかった由です。

2 つきましては、以下の点に留意して安全対策を講じるようにしてください。

- (1) 特に夜間の運転、単独での運転については、細心の注意を払う。
- (2) 信号や渋滞などで停車中は特に狙われやすいことを念頭に、停車中の周囲(左右前後)の警戒を怠らない。
- (3) 車内の見えるところに物は置かない、トランクやラゲッジスペースに収納する。座面のみならず足下に置いていて被害にあった例もある。また、ドアロックは常にかけるようにする。
- (4) 不審者(車)が接近した場合、直ちに退避・移動できるように停車時は前の車両との車間距離を十分に空け、退路を確保しておく。
- (5) スマッシュ&クラブ対策フィルム(透視度の低い暗い色で中が見えにくいものが望ましい)を貼付する。
- (6) 万一、被害に遭った場合は抵抗しない(抵抗すると相手が所持している武器を使用する虞がある)。



**在南アフリカ共和国日本国大使館**  
Embassy of Japan in South Africa

3 万一、事件・事故等に巻き込まれた場合は、在南アフリカ日本国大使館に連絡してください。

**【問い合わせ先】**

在南アフリカ日本国大使館

HP : [http://www.za.emb-japan.go.jp/itprtop\\_ja/index.html](http://www.za.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html)

住所 : 259 Baines St, Cnr Frans Oerder St, Groenkloof, Pretoria

電話 : +27 12 452 1500 領事・警備

※「たびレジ」簡易登録をされた方でメールの配信を停止したい方は、以下のURL から停止手続きをお願いいたします。

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/simple/delete>